



かがやき

るるるるるるるるるる
るるるるるるるるるる
るるるるるるるるるる
るるるるるるるるるる

鳴鼓小学校
立鳴鼓小学校
津町立鳴鼓小学校
学校だより 第16号

令和5年3月1日
文責：校長 今井大輔

感謝を表す

3学期の始業式、子供たちへ今学期のテーマは「感謝」であることを話しました。2月は、そのテーマに沿った取組や行事がたくさん行われ、訪れつつある春と同じように、心も温かくなる時間を多く過ごさせてもらいました。

なづみつ子サポーターへの感謝の会、6年生の地域ごみ拾い、授業参観、そして、6年生を送る会など。本番当日だけでなく、そこにたどり着くまで、一人一人が感謝の思いをもつて十分に準備してきたことがよく分かりました。

今後、3月16日(木)卒業式、24日(金)修了式の必然の別れの日まで、いろいろな人や事へ感謝の心をもって過ごしていく鳴鼓っ子の姿が目に見えてきます。



地域清掃

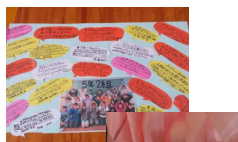
6年生が家庭科の学習で、地域清掃を行いました。2月15日(水)に左底地区、16日(木)に久留里地区の公園を中心に、ゴミや落ち葉を拾いました。子供たちは、「毎日の登下校の見守りや、授業のサポートをしてくださる地域の方々へ、感謝を伝えたい」という思いで、「一生懸命取り組んでいました。袋いっぱいゴミの量が、子供たちの思いの強さを物語っていました。」

感謝の会

2月14日(火)には、授業参観前に鳴鼓っ子サポーターのみなさんへの感謝の会が行われました。

鳴鼓小は、地域の方々から登校時の立哨、芋・玉ねぎ・びわの栽培活動、稲作、本の読み聞かせ、銭太鼓浮立の指導、保育サポーター等、児童の安全や学習活動を年間を通してサポートしていただいております。

そこで、それぞれの学年から寄せ書きやメダルなど、形は様々ですが、感謝の気持ちを込めてプレゼントを贈りました。



また、退場時には、歌声のプレゼントもしました。サポーターのみなさん、本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いたします。

校内作品展



14日(火)～16日(木)の授業参観に併せて、校内図工作品展を行いました。絵画や版画、工作など図画工作科の授業中に児童が作り上げた作品を体育館へ展示しました。心の込められた作品を多くの方に鑑賞していただきました。

6年生を送る会

3年ぶりに全校集まって、6年生を送る会を行いました。3年前の全国一斉休業になる直前に行った6年生を送る会以来なので、1～3年生は、初めてリモートではなくライブで他学年の出し物を見ることができました。実際にライブで見ると動きや表情まではつきりと分かり、やはり感動が全然違います。3学期のテーマである「感謝」を在校生から6年生へ伝えることができた会となりました。

1年生は、ダンスにのって紙吹雪をまいて、文字が浮かび上がりました。2年生は、寸劇と鍵盤ハーモニカの演奏でした。6年担任役のものまねは爆笑を生みました。3年生は、堂々とした応援団とかわいいキツネダンスが完璧でした。4年生は、ジャンボリズムキキーのダンス&替え歌。ダンスは軽快、替え歌の内容も6年生にぴったりでした。5年生は、中学校でも頑張つてほしい思いを込めた「6年生応援隊」が大活躍。「大空が迎える朝」の合唱は、会場の誰もが胸が熱くなりました。6年生から5年生へ校旗の引継ぎもあり、在校生は、6年生の思いを受け継ぎ、「自分たちがこれからはがんばろう」と改めて思える時間となりました。集会を終えた6年生も、残りの小学校生活でやれることを考え、充実した日々を送ることでしよう。



つながり

先日、左底地区自治会長様が突然来校されてきた。多少ドキドキしながら玄関へ向かった。心配を他所に、目が合った瞬間に満面の笑み。「今日は嬉しいことがあってきました。」ということだった。手には一枚の文書。内容は以下の通りである。

節分豆まきのお礼
昨日、3日に行いました、はやぶさ子供会の豆まきに協力いただきありがとうございました。3年ぶりの開催でしたが、たくさんの方にご協力いただき、さらにはたくさんの子供会へのご支援をいただき、大変感謝しております。保護者としていたしましても、子供たちとご交流ができて、子供たちの口元が笑顔で「ありがとう」と言っていたのを見て、喜ばしいかぎりでした。地域の方々には日ごろから、子供たちを見守りいただき、保護者一同感謝の気持ちでいっぱいです。これからもはやぶさ子供会をどうぞよろしく願っています。皆様には福が訪れますように。はやぶさ子供会保護者一同

企画から準備、当日の運営まで、役員になった方は大変だったことだろう。役員の方は、事前に子供たちが回りやすいように、下左底地区の地図を学校から手に入れ準備されていた。更に、実施して終わりではなく、しっかりとお礼の文書まで。素晴らしい。自治会長様はこのお礼状に大変喜ばれていた。何度この学校だよりで紹介しているが、学校教育は、常にいろいろな形で地域の方の協力をいただいている。今回のように保護者から直接的に感謝の思いを受け取ると地域の方はさぞ嬉しいことだろう。本当にありがたいことである。